

高親水性高分子モノマー水溶液による 臓器保存方法

技術 情報

特許名称 : 高親水性高分子モノマー水溶液による臓器保存方法
出願番号 : 特願2008-31552
出願者 : 国立大学法人 大分大学

ココがすごい！



ホルマリンを全く用いず、代わりに親水性高分子混合液を使用し、廃棄時においても環境負荷の少ない臓器保存方法です。

技術 概要

肉眼・組織標本作製においてホルマリンを全く用いず、代わりに親水性高分子モノマー混合液を使用することにより、**標本を生体に近い形で、長期保存可能、直接触れても人体への影響が少ない、かつ廃棄時においても環境負荷の少ない臓器保存方法**です。

【POINT】

肉眼臓器標本の長期保存に使用されている「ホルムアルデヒド」は、平成20年3月より発ガン性物質に変更・格上げされたことで、労働作業環境や作業者の健康診断などに厳しい規制が入っています。そのため、ホルムアルデヒドを使用しない、また、廃棄時に環境への影響が殆ど無い肉眼・臓器標本の長期保存方法が求められています。

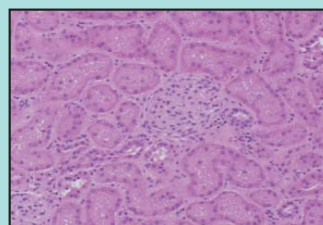
ブタ腎臓



ホルマリン固定



高分子モノマー混合液固定



混合液固定組織像

【応用例・活用分野 等】

医学界における肉眼・組織標本の固定・保存など

【企業へのメッセージ】

本発明では、臓器（ブタ腎臓）の防腐、固定、弾力性、色調など殆どにおいて**ホルマリン浸漬に勝る結果**が得られています。

連絡先

機関名 : 有限会社 大分TLO
所在地 : 〒870-1192 大分県大分市旦野原700番地
大分大学地域共同研究センター内

担当部署 : 技術移転部

電話番号 : 097-554-6176 FAX : 097-554-6180

E-mail : oitatlo@cc.oita-u.ac.jp HP: <http://tlo.radc.oita-u.ac.jp/>